



## 2026年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年5月12日  
上場取引所 東

上場会社名 住友精化株式会社  
 コード番号 4008 URL <https://www.sumitomoseika.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 織田 佳明  
 問合せ先責任者 (役職名) サステナビリティ推進室 部長(広報) (氏名) 安保 宏一 (TEL) 06-6220-8511  
 定時株主総会開催予定日 2026年6月29日 配当支払開始予定日 2026年6月9日  
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月26日  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年3月期の連結業績 (2025年4月1日～2026年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	148,354	0.5	14,464	35.0	15,249	37.3	7,677	28.8
2025年3月期	147,571	3.2	10,712	12.4	11,106	8.4	5,961	△3.3

(注) 包括利益 2026年3月期 12,910百万円 (348.1%) 2025年3月期 2,880百万円 (△76.1%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	117.48	—	7.8	10.4	9.8
2025年3月期	90.12	—	6.3	8.0	7.3

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 ー百万円 2025年3月期 ー百万円

(注) 2026年4月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	152,732	103,621	67.8	1,601.96
2025年3月期	141,532	94,312	66.6	1,439.16

(参考) 自己資本 2026年3月期 103,621百万円 2025年3月期 94,312百万円

(注) 2026年4月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「1株当たり純資産」を算定しております。

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	17,480	△11,331	△5,091	17,989
2025年3月期	13,681	△20,915	3,186	16,099

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	100.00	—	100.00	200.00	2,641	44.4	2.8
2026年3月期	—	100.00	—	120.00	220.00	2,863	37.3	2.8
2027年3月期 (予想)	—	24.00	—	24.00	48.00		—	

(注) 2026年4月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。2025年3月期ならびに2026年3月期については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。(2026年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し計算した場合、2026年3月期第2四半期末20円、期末24円、年間配当金合計44円となります。) 2027年3月期(予想)については、株式分割後の内容を記載しております。

### 3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

イランをはじめとした中東諸国における軍事衝突やホルムズ海峡の封鎖などがもたらす当社業績への影響について、現時点では算定することが困難であるため、2027年3月期（2026年4月1日～2027年3月31日）の連結業績予想につきましては、未定としております。今後、合理的な算定が可能となった段階で速やかに公表いたします。

#### ※ 注記事項

##### （1）期中における連結範囲の重要な変更：無

新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー  
期中における重要な子会社の異動に関する注記

##### （2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示に関する注記

##### （3）発行済株式数（普通株式）

###### ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年3月期	69,958,980株	2025年3月期	69,936,100株
----------	-------------	----------	-------------

###### ② 期末自己株式数

2026年3月期	5,275,195株	2025年3月期	4,403,225株
----------	------------	----------	------------

###### ③ 期中平均株式数

2026年3月期	65,347,592株	2025年3月期	66,147,020株
----------	-------------	----------	-------------

（注）2026年4月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「期末発行済株式数（自己株式を含む）」、「期末自己株式数」および「期中平均株式数」を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

#### ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	11
(表示方法の変更) .....	11
(連結損益計算書関係) .....	11
(収益認識関係) .....	12
(セグメント情報等の注記) .....	14
(1株当たり情報) .....	17
(重要な後発事象) .....	18
4. その他 .....	19
5. 2026年3月期 連結決算概要 .....	20

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当期の世界経済は、米国の大幅な関税引き上げ措置を背景に広がった世界的な貿易およびサプライチェーンの混乱による影響を受けました。また3月以降、米国・イスラエルによる軍事行動に端を発して、イランをはじめとした中東諸国において発生している軍事的衝突やホルムズ海峡の封鎖などにより、地政学的緊張が急速に高まるとともに、資源供給が不安定化し、石油関連製品の価格が高騰しています。

当期の当社グループの売上高は1,483億5千4百万円（前期比0.5%増）、営業利益は144億6千4百万円（前期比35.0%増）となりました。経常利益は152億4千9百万円（前期比37.3%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は、お取引先様に対する製品代金の過剰請求に関連する費用および機能マテリアル事業の一部製品に関わる減損損失を特別損失に計上したことから76億7千7百万円（前期比28.8%増）となりました。

また、1株当たり当期純利益は117.48円、ROEは7.8%となりました。

セグメント別業績の概要は次のとおりであります。

#### <吸水性樹脂セグメント>

当セグメントでは、売上高は1,161億2千1百万円（前期比0.5%増）、営業利益は115億2千4百万円（前期比42.5%増）となりました。売上高は、販売数量が中国市場などにおいて増加しましたが、原燃料市況の低下を販売価格に反映したことなどにより前期並みとなりました。営業利益は、固定費の増加の影響があった一方で、原燃料価格が低下したことなどにより、増加しました。

#### <機能マテリアルセグメント>

当セグメントでは、売上高は319億3千9百万円（前期比0.5%増）、営業利益は29億1千万円（前期比11.0%増）となりました。前期にIRラテックス事業が終了した影響がありましたが、水溶性ポリマーやPSA酸素発生装置の販売が拡大したことなどにより、売上高は前期並みとなり、営業利益は増加しました。

#### <その他セグメント>

当社グループは上記事業のほか、製造受託事業等を行っております。当セグメントでは、売上高は2億9千3百万円（前期比22.8%増）、営業利益は2千9百万円となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べ112億円増加し、1,527億3千2百万円となりました。

流動資産は、商品及び製品が減少した一方で、売上債権や現金及び預金が増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べ22億3千9百万円増加し、823億6千2百万円となりました。

固定資産は、シンガポールの連結子会社における吸水性樹脂製造設備の増強により、前連結会計年度末に比べ89億6千万円増加し、703億7千万円となりました。

負債は、短期借入金が増加した一方で未払金および長期借入金が増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べ18億9千2百万円増加し、491億1千1百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ93億8百万円増加し、1,036億2千1百万円となりました。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ1.2ポイント増加し、67.8%となりました。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ、18億9千万円増加し、179億8千9百万円となりました。

#### 営業活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度の営業活動による資金の増加は、174億8千万円（前期比37億9千9百万円の増加）となりました。主な内訳は、税金等調整前当期純利益が116億7千7百万円、減価償却費が55億2千4百万円、法人税等の支払額が32億9千7百万円、過剰請求関連費用が32億8百万円、棚卸資産の減少額が16億1千2百万円、仕入債務の減少が15億8千2百万円などです。

#### 投資活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度の投資活動による資金の減少は、113億3千1百万円（前期比95億8千3百万円の減少）となりました。主な内訳は、有形固定資産の取得による支出が123億8千7百万円、投資有価証券の売却による収入が10億4千9百万円などです。

財務活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度の財務活動による資金の減少は、50億9千1百万円（前期比82億7千8百万円の減少）となりました。主な内訳は、短期借入金の純減額が107億1千9百万円、長期借入れによる収入が94億5千5百万円、配当金の支払による支出が26億1千9百万円などであります。

(4) 今後の見通し

イランをはじめとした中東諸国における軍事衝突やホルムズ海峡の封鎖などがもたらす当社業績への影響について、現時点では算定することが困難であるため、2027年3月期（2026年4月1日～2027年3月31日）の連結業績予想につきましては、未定としております。今後、合理的な算定が可能となった段階で速やかに公表いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	16,863	18,217
受取手形	2,437	2,756
売掛金	28,588	29,607
契約資産	258	634
商品及び製品	21,168	20,702
仕掛品	533	588
原材料及び貯蔵品	4,117	3,900
その他	6,172	5,974
貸倒引当金	△17	△19
流動資産合計	80,122	82,362
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	33,674	34,512
減価償却累計額	△18,816	△19,999
建物及び構築物(純額)	14,857	14,513
機械装置及び運搬具	87,713	90,374
減価償却累計額	△78,609	△82,430
機械装置及び運搬具(純額)	9,103	7,943
土地	4,467	4,507
リース資産	9,550	11,284
減価償却累計額	△8,077	△9,488
リース資産(純額)	1,472	1,795
建設仮勘定	20,060	28,357
その他	7,685	7,643
減価償却累計額	△5,965	△6,107
その他(純額)	1,719	1,536
有形固定資産合計	51,682	58,655
無形固定資産		
ソフトウェア	2,797	2,135
ソフトウェア仮勘定	1,316	2,055
その他	10	10
無形固定資産合計	4,124	4,200
投資その他の資産		
投資有価証券	1,198	626
退職給付に係る資産	2,551	5,080
繰延税金資産	377	399
その他	1,475	1,406
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	5,602	7,513
固定資産合計	61,409	70,370
資産合計	141,532	152,732

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,504	16,308
契約負債	118	150
短期借入金	13,328	2,978
リース債務	171	209
未払金	3,299	6,538
未払法人税等	1,432	2,860
過剰請求関連費用引当金	1,297	—
賞与引当金	942	1,069
役員賞与引当金	80	55
その他	2,342	2,635
流動負債合計	40,520	32,807
固定負債		
長期借入金	5,000	14,500
リース債務	364	246
繰延税金負債	673	828
退職給付に係る負債	661	728
固定負債合計	6,699	16,304
負債合計	47,219	49,111
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	9,732	9,742
資本剰余金	7,587	7,596
利益剰余金	69,685	74,740
自己株式	△3,203	△4,203
株主資本合計	83,800	87,876
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	664	388
繰延ヘッジ損益	△215	—
為替換算調整勘定	8,613	12,303
退職給付に係る調整累計額	1,450	3,052
その他の包括利益累計額合計	10,511	15,744
純資産合計	94,312	103,621
負債純資産合計	141,532	152,732

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	147,571	148,354
売上原価	116,890	112,919
売上総利益	30,681	35,435
販売費及び一般管理費		
発送運賃	6,026	6,143
従業員給料及び賞与	3,580	3,707
賞与引当金繰入額	409	533
退職給付費用	108	94
研究開発費	2,624	2,873
その他	7,219	7,618
販売費及び一般管理費合計	19,968	20,970
営業利益	10,712	14,464
営業外収益		
受取利息	616	456
受取配当金	33	28
為替差益	88	529
補助金収入	76	142
その他	72	55
営業外収益合計	887	1,213
営業外費用		
支払利息	286	280
シンジケートローン手数料	26	44
その他	181	103
営業外費用合計	493	428
経常利益	11,106	15,249
特別利益		
投資有価証券売却益	62	831
国庫補助金	—	185
受取保険金	51	96
固定資産売却益	0	1
在外子会社清算に伴う為替換算調整勘定取崩益	60	—
特別利益合計	174	1,115
特別損失		
過剰請求関連費用	1,355	3,208
減損損失	1,297	1,241
固定資産圧縮損	—	171
固定資産除却損	205	64
災害による損失	98	—
特別損失合計	2,957	4,686
税金等調整前当期純利益	8,322	11,677
法人税、住民税及び事業税	2,641	4,651
法人税等調整額	△279	△650
法人税等合計	2,361	4,000
当期純利益	5,961	7,677
親会社株主に帰属する当期純利益	5,961	7,677

## 連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	5,961	7,677
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△205	△275
繰延ヘッジ損益	△215	215
為替換算調整勘定	△2,595	3,690
退職給付に係る調整額	△63	1,601
その他の包括利益合計	△3,080	5,233
包括利益	2,880	12,910
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,880	12,910

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	9,714	7,569	66,384	△2,208	81,459
当期変動額					
新株の発行(譲渡制限付株式報酬)	17	17	—	—	35
剰余金の配当	—	—	△2,660	—	△2,660
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	5,961	—	5,961
自己株式の取得	—	—	—	△995	△995
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	—	—	—
当期変動額合計	17	17	3,300	△995	2,341
当期末残高	9,732	7,587	69,685	△3,203	83,800

	その他の包括利益累計額					純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	869	—	11,209	1,513	13,592	95,051
当期変動額						
新株の発行(譲渡制限付株式報酬)	—	—	—	—	—	35
剰余金の配当	—	—	—	—	—	△2,660
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	—	—	—	5,961
自己株式の取得	—	—	—	—	—	△995
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△205	△215	△2,595	△63	△3,080	△3,080
当期変動額合計	△205	△215	△2,595	△63	△3,080	△739
当期末残高	664	△215	8,613	1,450	10,511	94,312

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	9,732	7,587	69,685	△3,203	83,800
当期変動額					
新株の発行(譲渡制限付株式報酬)	9	9	—	—	19
剰余金の配当	—	—	△2,621	—	△2,621
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	7,677	—	7,677
自己株式の取得	—	—	—	△999	△999
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	—	—	—
当期変動額合計	9	9	5,055	△999	4,075
当期末残高	9,742	7,596	74,740	△4,203	87,876

	その他の包括利益累計額					純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	664	△215	8,613	1,450	10,511	94,312
当期変動額						
新株の発行(譲渡制限付株式報酬)	—	—	—	—	—	19
剰余金の配当	—	—	—	—	—	△2,621
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	—	—	—	7,677
自己株式の取得	—	—	—	—	—	△999
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△275	215	3,690	1,601	5,233	5,233
当期変動額合計	△275	215	3,690	1,601	5,233	9,308
当期末残高	388	—	12,303	3,052	15,744	103,621

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	8,322	11,677
減価償却費	5,737	5,524
固定資産除却損	108	13
災害による損失	98	—
過剰請求関連費用	1,355	3,208
減損損失	1,297	1,241
固定資産圧縮損	—	171
国庫補助金	—	△185
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△191	△160
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	178	67
受取利息及び受取配当金	△650	△485
補助金収入	△76	△142
支払利息	286	280
投資有価証券売却損益 (△は益)	△62	△831
売上債権の増減額 (△は増加)	322	△178
棚卸資産の増減額 (△は増加)	2,042	1,612
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,039	△1,582
その他	△1,142	199
小計	15,588	20,432
利息及び配当金の受取額	650	486
補助金の受取額	76	142
利息の支払額	△273	△240
災害損失の支払額	△53	△43
法人税等の支払額	△2,307	△3,297
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,681	17,480
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△19,658	△12,387
無形固定資産の取得による支出	△1,421	△878
投資有価証券の売却による収入	77	1,049
国庫補助金による収入	—	185
定期預金の増減額 (△は増加)	△76	601
その他	164	97
投資活動によるキャッシュ・フロー	△20,915	△11,331
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	2,080	△10,719
長期借入れによる収入	5,000	9,455
自己株式の取得による支出	△995	△999
リース債務の返済による支出	△239	△208
配当金の支払額	△2,658	△2,619
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,186	△5,091
現金及び現金同等物に係る換算差額	△795	833
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△4,842	1,890
現金及び現金同等物の期首残高	20,942	16,099
現金及び現金同等物の期末残高	16,099	17,989

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年11月12日開催の取締役会決議に基づき、自己株式173,500株の取得を行いました。この取得等により、当連結会計年度において、自己株式が999百万円増加し、当連結会計年度末において自己株式が4,203百万円となっております。

(表示方法の変更)

(連結損益計算書)

前連結会計年度において、「営業外費用」の「その他」に含めていた「シンジケートローン手数料」は、営業外費用の総額の100分の10を超えたため、当連結会計年度より独立掲記することとしております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において、「営業外費用」の「その他」に表示していた207百万円は、「シンジケートローン手数料」26百万円、「その他」181百万円として組み替えております。

(連結損益計算書関係)

(過剰請求関連費用)

連結子会社における製品代金の過剰請求に関し、取引先のもとで生じた逸失利益の賠償金3,208百万円を特別損失として追加計上しております。

(減損損失)

当社の千葉工場におけるポリエチレン粉末及びガス製品の製造設備等に関するものです。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計	調整額	連結 財務諸表 計上額
	吸水性樹脂	機能 マテリアル	計				
日本	23,254	15,596	38,851	168	39,019	—	39,019
アジア	19,474	11,389	30,864	—	30,864	—	30,864
中国	42,085	1,737	43,822	71	43,893	—	43,893
欧州	10,865	2,040	12,906	—	12,906	—	12,906
北米	11,048	811	11,859	—	11,859	—	11,859
その他	8,813	215	9,028	—	9,028	—	9,028
顧客との契約から生じる収益	115,542	31,789	147,332	239	147,571	—	147,571
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	115,542	31,789	147,332	239	147,571	—	147,571

	報告セグメント			その他 (注)	合計	調整額	連結 財務諸表 計上額
	吸水性樹脂	機能 マテリアル	計				
一時点で移転される財及び サービス	115,542	30,894	146,437	239	146,676	—	146,676
一定の期間にわたり移転さ れる財及びサービス	—	895	895	—	895	—	895
顧客との契約から生じる収益	115,542	31,789	147,332	239	147,571	—	147,571
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	115,542	31,789	147,332	239	147,571	—	147,571

(注) 「その他」は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、製造受託事業等を含んでおります。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計	調整額	連結 財務諸表 計上額
	吸水性樹脂	機能 マテリアル	計				
日本	22,507	17,591	40,099	180	40,280	—	40,280
アジア	18,975	8,911	27,886	—	27,886	—	27,886
中国	42,776	2,176	44,952	112	45,065	—	45,065
欧州	11,685	2,155	13,840	—	13,840	—	13,840
北米	11,348	626	11,975	—	11,975	—	11,975
その他	8,827	478	9,306	—	9,306	—	9,306
顧客との契約から生じる収益	116,121	31,939	148,060	293	148,354	—	148,354
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	116,121	31,939	148,060	293	148,354	—	148,354

	報告セグメント			その他 (注)	合計	調整額	連結 財務諸表 計上額
	吸水性樹脂	機能 マテリアル	計				
一時点で移転される財及び サービス	116,121	29,399	145,520	293	145,814	—	145,814
一定の期間にわたり移転さ れる財及びサービス	—	2,540	2,540	—	2,540	—	2,540
顧客との契約から生じる収益	116,121	31,939	148,060	293	148,354	—	148,354
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	116,121	31,939	148,060	293	148,354	—	148,354

(注) 「その他」は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、製造受託事業等を含んでおります。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、本社に製品・サービス別の事業部門を置き、各事業部門は取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を行っております。

したがって、当社は事業部門を基礎とした製品・サービス別セグメントから構成されており、「吸水性樹脂」、「機能マテリアル」の2つを報告セグメントとしております。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

「吸水性樹脂」セグメントは、吸水性樹脂（紙おむつや生理用品などの衛生材料、ペットシート、ケーブル用止水材などの工業用材料）の製造・販売を行っております。

「機能マテリアル」セグメントは、水溶性ポリマー、エマルジョン、微粒子ポリマー、医薬製品、機能製品等、エレクトロニクスガス、標準ガス、工業薬品、医療用ガス、ケミカルガスの製造・販売及び酸素・窒素・水素等のガス発生装置（PSA方式）等の設計・製作・販売を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成のために採用している会計処理の方法と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

当連結会計年度より、従来は報告セグメントに配分せず、調整額に含めていた研究開発に関する資産、減価償却費及び固定資産増加額について、事業との関連性をより適切に反映させるため、報告セグメントに配分する方法に変更しております。

なお、前連結会計年度のセグメント情報は、変更後の方法により作成したものを記載しております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報  
前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2 (注) 4 (注) 5	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	吸水性樹脂	機能 マテリアル	計				
売上高							
外部顧客への売上高	115,542	31,789	147,332	239	147,571	—	147,571
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	55	55	817	872	△872	—
計	115,542	31,845	147,387	1,056	148,444	△872	147,571
セグメント利益又は損失(△)	8,088	2,622	10,710	2	10,712	0	10,712
セグメント資産	78,611	31,314	109,926	2,635	112,561	28,970	141,532
その他の項目							
減価償却費	2,488	2,360	4,848	25	4,874	862	5,737
減損損失	—	1,297	1,297	—	1,297	—	1,297
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	14,739	3,453	18,193	6	18,199	2,092	20,291

(注) 1 「その他」は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、製造受託事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益の合計額は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

4 セグメント資産の調整額は、主に各セグメントに配分していない当社の余資運用資金(現金及び預金等)、長期投資資金(投資有価証券)および繰延税金資産等であります。

5 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、主に各セグメントに配分していない資産にかかる資本的支出であります。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2 (注) 4 (注) 5	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	吸水性樹脂	機能 マテリアル	計				
売上高							
外部顧客への売上高	116,121	31,939	148,060	293	148,354	—	148,354
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1	55	56	851	908	△908	—
計	116,122	31,994	148,117	1,145	149,262	△908	148,354
セグメント利益又は損失(△)	11,524	2,910	14,435	29	14,464	0	14,464
セグメント資産	84,393	32,214	116,607	2,236	118,843	33,888	152,732
その他の項目							
減価償却費	2,574	2,003	4,578	26	4,604	920	5,524
減損損失	—	1,241	1,241	—	1,241	—	1,241
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	8,282	2,402	10,685	10	10,695	1,515	12,210

(注) 1 「その他」は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、製造受託事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益の合計額は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

4 セグメント資産の調整額は、主に各セグメントに配分していない当社の余資運用資金(現金及び預金等)、長期投資資金(投資有価証券)および繰延税金資産等であります。

5 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、主に各セグメントに配分していない資産にかかる資本的支出であります。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	1,439円16銭	1,601円96銭
1株当たり当期純利益	90円12銭	117円48銭

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。

2 2026年4月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益および1株当たり情報を算定しております。

3 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりです。

項目	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	5,961	7,677
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	5,961	7,677
普通株式の期中平均株式数(千株)	66,147	65,347

4 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりです。

項目	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	94,312	103,621
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	94,312	103,621
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(千株)	65,532	64,683

## (重要な後発事象)

(株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更)

当社は、2026年2月9日開催の取締役会において、株式分割および株式分割に伴う定款の一部変更に係る事項について決議し、以下のとおり実施しております。

## 1 株式分割の目的

投資単位当たりの金額を引き下げることにより、投資家の皆さまにとってより投資しやすい環境を整え、当社株式の流動性の向上と投資家層の拡大を図ることを目的としております。

## 2 株式分割の概要

## (1) 分割の方法

2026年3月31日を基準日として、同日最終の株主名簿に記載または記録された株主の所有する当社普通株式を、1株につき5株の割合をもって分割いたしました。

## (2) 分割により増加した株式数

株式分割前の発行済株式総数	13,991,796株
今回の株式分割により増加した株式数	55,967,184株
株式分割後の発行済株式総数	69,958,980株
株式分割後の発行可能株式総数	200,000,000株

## (3) 分割の日程

基準日公告日	2026年3月16日
基準日	2026年3月31日
効力発生日	2026年4月1日

## (4) 1株当たり情報に及ぼす影響

株式分割による影響は、「(5) 連結財務諸表に関する注記事項(1株当たり情報)」に記載しております。

## 3 定款の一部変更

## (1) 定款変更の理由

上記の株式分割に伴い、会社法第184条第2項の規定に基づき、2026年4月1日を効力発生日として、当社定款第6条の発行可能株式総数を変更いたしました。

## (2) 定款変更の内容

変更の内容は、以下のとおりです。

(下線部は変更部分を示します。)

変更前	変更後
(発行可能株式総数) 第6条 当社の発行可能株式総数は <u>4千万株</u> とする。	(発行可能株式総数) 第6条 当社の発行可能株式総数は <u>2億株</u> とする。

## (3) 定款変更の日程

取締役会決議日	2026年2月9日
効力発生日	2026年4月1日

## 4 その他

## (1) 資本金の額の変更

今回の株式分割に際し、資本金の額の変更はありません。

## (2) 配当について

今回の株式分割は、2026年4月1日を効力発生日としておりますので、2026年3月31日を基準日とする2026年3月期の期末配当は、株式分割前の株式数を基準に実施いたします。

## (自己株式の消却)

当社は、2026年5月12日開催の取締役会において、会社法第178条の規定に基づき、自己株式の消却を行うことを決議いたしました。

1 消却する株式の種類	当社普通株式
2 消却する株式の総数	5,275,195株(消却前の発行済株式総数に対する割合 7.54%)
3 消却予定日	2026年5月26日
4 消却後の発行済株式総数	64,683,785株

## (自己株式の取得及び消却)

当社は、2026年5月12日開催の取締役会において、会社法第459条第1項および当社定款第26条の規定に基づき、自己株式の取得を決議するとともに、会社法第178条の規定に基づき、自己株式を消却することを決議いたしました。

## 1 自己株式の取得及び消却を行う理由

資本効率向上と株主還元充実を図るとともに、機動的な資本政策を遂行するためです。

## 2 自己株式の取得に係る事項の内容

- (1) 取得する株式の種類：当社普通株式
- (2) 取得する株式の数：840,000株(上限)
- (3) 株式取得価額の総額：1,000百万円(上限)
- (4) 自己株式取得の期間：2026年5月13日から2026年9月30日まで
- (5) 取得方法：東京証券取引所における市場買付け(証券会社による取引一任契約)

## 3 自己株式の消却に係る事項の内容

- (1) 消却する株式の種類：当社普通株式
- (2) 消却する株式の数：上記2により取得した自己株式の全株式数
- (3) 消却予定日：2026年10月30日

## 4. その他

当社は、2026年5月12日開催の取締役会において、2026年6月29日開催予定の定時株主総会に付議する取締役候補を決議いたしました。詳細につきましては、本日公表の「取締役の人事について」をご参照ください。

## 5. 2026年3月期 連結決算概要

## (1) 連結業績

	2025年3月期	2026年3月期	増減
売上高 (百万円)	147,571	148,354	783
営業利益 (百万円)	10,712	14,464	3,752
経常利益 (百万円)	11,106	15,249	4,142
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	5,961	7,677	1,715
1株当たり当期純利益 (円)	90.12	117.48	27.36
自己資本当期純利益率 (%) (ROE)	6.3	7.8	1.5pt
D/Eレシオ (倍)	0.19	0.17	△0.02
平均為替レート (円/\$)	152.58	150.78	—
平均為替レート (円/元)	21.11	21.25	—
ナフサ価格 (円/KL)	75,600	65,200	—

(注) 2026年4月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

## (2) セグメント別売上高・営業利益

(単位：百万円)

		2025年3月期	2026年3月期	増減
吸水性樹脂	売上高	115,542	116,121	578
	営業利益	8,088	11,524	3,436
機能マテリアル	売上高	31,789	31,939	149
	営業利益	2,622	2,910	287
その他	売上高	239	293	54
	営業利益	2	29	27
調整	売上高	—	—	—
	営業利益	0	0	△0
合計	売上高	147,571	148,354	783
	営業利益	10,712	14,464	3,752